



ごあいさつ

新米校長として着任し、早一月が過ぎようとしています。本校・分校の入学式・始業式では、児童生徒や保護者の皆さん、関係者の方々と初めてお会いし、「しっかりやらねば」と気が引き締まる思いがしました。この初心を忘れることなく、皆さんと一緒に一丸となって、子どもたちの笑顔あふれる学校づくりに努力していく所存です。どうかよろしくお願い申し上げます。

みなさんご承知のとおり、九州の熊本・大分では、地震による大きな災害が発生しています。本県では南海トラフ地震が近い将来必ず起こると想定され、決して他人ごとではありません。学校では太陽光発電と自家発電装置等が整備されるとともに、この4月からは、本校の南校舎の耐震工事が始まります。地域との避難訓練なども計画し、安全で安心な学校づくりに努めてまいります。

さて、学校長だよりは、本・分校の様子や特別支援教育に関する最新の情報、校長としてお伝えしたいことなど、月に一度を目標にお届けしたいと考えています。ご愛顧いただきますようお願いいたします。

県立学校長会議にて

年度当初の学校長会議における教育長挨拶の中で、学校への期待と留意すべきことについてお話がありました。

- 学校は着実に成果を挙げている
 - 大綱、教育振興基本計画により更なる飛躍を
 - 学校は常に学び続ける組織であるべき
 - 授業力の向上を第一に
 - 不祥事はモチベーションを下げる最大の要因
 - 各自が教育公務員としての自覚を高めること
- <その他>
- ・障害者差別解消法・合理的配慮の正しい理解を
 - ・18歳選挙権についての適切な指導を

スクールバスに乗車しました

バスに乗るとなぜか楽しい気分になるのは私だけでしょうか。先日スクールバス路線全4コースに乗車し、児童生徒の皆さんと楽しく会話しながら、プチバス旅行を満喫しました。やはり、児童生徒の皆さんもバスが好きなようです。景色を楽しみ、おしゃべりしながら、いい表情で到着地までの時間を過ごしていました。

走行中はもちろんのこと、乗降時についても安全・安心に細心の注意をはらい、事故等の防止に努めなければならないことを再認識しました。



本・分4校の教育理念



これまでもお伝えしてきたことですが、とても大切なことなので再掲させていただきます。

高知若草養護学校本校と分校共通の教育理念を「やさしく」「ていねいに」「しっかりと」にさせていただきました。

やさしくとは、高い人権意識と慈愛の精神をもって、心やさしく（優）、わかりやすく（易）指導・支援するということです。

ていねいにとは、安全・安心・健康に十分配慮し、わかる・できるまで粘り強く、個別の指導計画等に基づき、ていねいな指導・支援をするということです。

しっかりととは、計画したことを確実に実践・評価・改善していくPDCAサイクルで、しっかりとしたエビデンス（根拠・実証）に基づく指導・支援をするということです。

そして、保護者や地域の皆さんと接するときも「やさしく」「ていねいに」「しっかりと」をモットーとし、私たち教職員同士もこの3つのキーワードで同僚性を高め、常に学び続ける「チーム学校」となるよう、自らも率先して実践を進めてまいります。よろしくお願いします。